
リエゾン精神看護学Ⅱ

水田 真由美 教授

山本 明弘 教授

檜葉 雅人 講師

武用 百子 非常勤講師

4年次後期・選択

1単位・15時間

【概要・目的】

リエゾン精神看護とは、心の健康問題を有する身体疾患を持つ患者・家族に精神看護の知識と技術を用いて看護を展開することである。またケアにあたっている看護師のメンタルヘルス支援を行いながら、看護師がいきいきと働くための支援も二次的に含む。

リエゾン精神看護学Ⅱでは、看護師が抱えやすい問題について学び、個人が対処能力を高めるための方法について学ぶ。

【到達目標】

- 1) 看護師が抱えやすい心理社会的背景について理解し、ストレスを低減するための方法について説明することができる
- 2) 社会人基礎力やレジリエンス、セルフコンパッションの概念を説明することができる
- 3) メンタル不調を未然に予防するための方法について説明することができる

【内容・スケジュール】

- 1) 社会人基礎力、レジリエンス、セルフコンパッションとは何か
- 2) 新人看護師が抱えやすい心理社会的問題（水田）
- 3) 職場のメンタルヘルスの諸問題について ① 適応障害、うつ病
- 4) 職場のメンタルヘルスの諸問題について ② 非定型うつ、発達症群
- 5) メンタル不調者のスクリーニングとラインのケアについて
- 6) ストレスマネジメントの方法について（檜葉）
- 7) リラクゼーション演習（山本・檜葉）
- 8) 新卒看護師の不安が強い技術演習（水田）

【評価】

レポート（70%）、授業への参加状況（30%）

【教科書】

随時資料を提示する。

【推薦参考図書】

- ・武用百子編著：いまどきナースのこころサポート，メヂカルフレンド社，2019.
- ・武用百子著：看護現場のメンタルヘルス支援ガイド，日経BP社，2016.
- ・五十嵐透子著：リラクゼーション法の理論と実際 第2版 ヘルスケア・ワーカーのための行動療法入門，医歯薬出版株式会社，2015.

【その他】

メールアドレス momo-bu@sahs.med.osaka-u.ac.jp